



学校だより

# いちいの木

学校教育目標

「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

重点目標 「いっしょに  
一生けんめい」

小山町立須走小学校

令和3年1月号

## 丑(牛)の「う」を ゆっくり一歩一歩前進を

### 三学期始業式より

校長 青木 元広

あけましておめでとうございます。  
今年も、昨年同様、須走小学校の教育活動への、御理解と御協力をよろしくお願いたします。

今年の正月は、例年のように盛大に新年を祝うことができない正月になってしまいました。このような雰囲気の中は初めてです。各家庭でも、静かに新年をお迎えのことと思います。

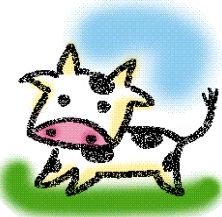
今年もコロナ関連で心が休まりませんが、少しでも明るい気持ちになれるように、皆さんで心を一つにして、この苦難を乗り越えましょう。

さて、今年は丑(牛)年です。牛は見るからにのんびりしていて、走るのも速くなく、機敏な馬に比べて、いかにもおっとり、ゆっくりな動物に感じてしまいがちです。しかし、牛は昔から人間の営む農業を助けてくれました。

人間の力では、とても大変な田起こしや代かきなどの仕事を、「モー！」と嘆きながらも、「ギョウツ」と力を込めて、耐えながら働いてくれました。今ではおいしくて栄養のある牛乳や食肉を、私たちに提供してくれる、人間にとってなくてはならない動物です。

「丑年」は発展の前ぶれの年であり、成長の芽が出る年と言われます。今年こそ私たちは牛を見習いたいと思います。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、しばらくは三密となる行動を控え、耐えなければなりません。そして、大切な生活や学習は、慌てずに

一歩一歩確実に前進しなければなりません。まさにあの牛のごとく、耐えるべきは耐え、進むべきはじっくり確実に歩んでいきましょう。



まかせ。まさにあの牛のごとく、耐えるべきは耐え、進むべきはじっくり確実に歩んでいきましょう。

## 家族のきずな

子どもたちと会話してみると、各家庭での会話や出来事など、とてもたくさん話してくれます。

「お母さんのお料理の手伝いしたら、とっても喜んでくれたよ。」

「パパはね、こんなすごいこともできるんだよ。」

「じいちゃんは、野菜作りの天才だから、教わっているよ。」等々

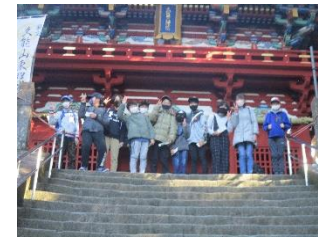
子どもたちにとっては世界に一つだけの大切な家族です。家族の話をしてくれる時の子どもたちの目はきらきらと輝いています。昨今の辛い辛さの中だからこそ、大切なのは家族の絆です。互いにいたわり合い、励まし合って、子どもたちの心を温めてあげてください。その温まった心は、いつかきっと多くの人の心を温めてくれる大人へと成長してくれることでしょう。今年も家族の絆を大切に。



元日に見えたパール富士

## 写真で見る12・1月

### ★12月22日「6年生 修学旅行1回目：静岡方面」



### ★12月23日「クリスマス集会」



### ★1月5日「3学期始業式」



### 書き損じはがきについて

今年も県PTA連絡協議会による『書き損じはがき集め』が始まりました。昇降口の正面に書き損じはがきを入れる箱を用意しました。年賀状に限らず、書き損じはがきがありましたら、1月末までにお子様を持たせてください。

### 1月5日～2月28日 冬登校

各学年のお便りでお知らせしているとおり、5日より冬登校がスタートしました。朝の寒さによる凍結路の危険やインフルエンザ等の疾患から子どもたちを守るため、登校時刻を遅らせ、昇降口の解錠を午前7時45分としています。今後、積雪や凍結による交通事情の変化については子どもたちに十分に注意を呼び掛けていきます。また、雪遊びや氷によるけがにも注意を呼び掛けていきます。御家庭でも、お話しいただくとありがたいです。